

各 位

東京都中央区銀座六丁目 2 番 1 号
株式会社 ダヴィンチ・アドバイザーズ
代表取締役社長 金子 修
(コード番号: 4314)
問い合わせ先: 取締役 CFO 荒川 貴次
: 03 - 6215 - 9700

平成 16 年 12 月期通期業績予想の上方修正に関するお知らせ

平成 16 年 2 月 26 日に公表いたしました、平成 16 年 12 月期(平成 16 年 1 月 1 日~平成 16 年 12 月 31 日)の業績予想を下記のとおり上方修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 通期の業績予想の修正(平成 16 年 1 月 1 日~平成 16 年 12 月 31 日)

(1) 連結

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	2,500	1,502	1,080
今回修正(B)	3,650	2,200	1,580
増減額(B-A)	1,150	698	500
増減率(%)	46.0%	46.5%	46.3%

(2) 単体

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	2,002	1,003	582
今回修正(B)	2,850	1,460	860
増減額(B-A)	848	457	278
増減率(%)	42.4%	45.6%	47.8%

2. 修正の理由

当期は、既存の一任勘定ファンドによる物件の取得が順調に進み、新たに 2 号ファンドを組成することが出来ました。また国内の年金・機関投資家や一部富裕層を対象とした収益安定型のファンドを 4 本組成することが出来、既存のファンドからの物件の売却も順調に行っておりました。

以上の結果、売上高は、自己投資による投資収益(当期より会計方針を変更し営業外収益から売上高に表示しております)、インセンティブ・フィー等の手数料収入の増加が寄与し、前回予想を大幅に上回る見込みとなりました。費用につきましては、ファンド組成費用、借入利息等の増加がありましたが、上記のとおり売上高がそれ以上に増加し、経常利益、当期純利益ともに前回予想を大幅に上回る見込みでございます。また、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益につきましては、連結ベースで 5,000 円を超える見込みであります。なお、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益は、平成 16 年 10 月 20 日付で行われる 1:5 の株式分割が期首に行われたものとして仮計算しております。

上記の予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上